

学生主催の救急蘇生講習会

BLS & ICLS ～香川大学から地域市民へ～

香川学生 ACLS 勉強会 代表 浜谷 英幸（医学部医学科 5 年）

1. 目的と概要

救命蘇生のトレーニングコースである「BLS」および「ICLS」を学生が自主性をもって広める。特に「BLS」は一般市民向けに行い、一般市民で救命処置を行える市民を一人でも多くし、香川県の救命率向上に貢献する。

2. 実施期間（実施日）

今年度の活動内容は以下のとおりです。

- | | |
|------------------|--|
| 2008 年 7 月 19 日 | 第 6 回学生による ICLS 講習会開催 |
| 2008 年 8 月 6 日 | 学校見学者（高校生）を対象に BLS 講習会を開催（学務室の依頼により） |
| 2008 年 9 月 1 日 | 一般成人（さぬき市「青友会」）を対象に BLS 講習会を開催 |
| 2008 年 9 月 10 日 | 香川大学教員に BLS 講習会を開催 |
| 2008 年 9 月 21 日 | 中学生～成人（さぬき市「志度ジュニアリーダーズクラブ」）を対象に BLS 講習会を開催 |
| 2008 年 10 月 | 学園祭にて一般人を対象に AED 展示、BLS 講習会開催および院内 AED マップ展示 |
| 2008 年 11 月 16 日 | 「香川ガン患者おしゃべり会」にて AED の使用法の紹介 |
| 2008 年 12 月 7 日 | 第 7 回学生による ICLS 講習会開催 |
| 2009 年 1 月 24 日 | 香川県青年問題研究集会にて勉強会と BLS の紹介 |
| 2009 年 2 月 22 日 | 第 2 回学生による BLS 講習会 |
| 2009 年 3 月 29 日 | 一般成人（三豊市青年会）を対象に BLS 講習会を開催予定 |

3. 成果の内容及びその分析・評価等

今回は、私たち学生 ACLS 勉強会の目標として一般の方々への BLS の普及を挙げさせていただきました。この活動は前年度の志度中学校バスケットボール部員 17 名を対象とした講習会を始めとし、今年度の中心的な活動となりました。もちろん私たちの基本的な活動である学生による ICLS 講習会も継続しつづけ、全体として非常に活発で広い活動ができたのではないかと考えています。今回は地域市民への BLS 講習会のいくつかについて報告したいと思います。

9月1日のさぬき市「青友会」への BLS 講習会では、9名の一般成人を対象とした講習会となりました。学生インストラクター7人で行い小規模ではありましたが非常に楽しい講習会でした。医師や消防が開催する講習会はどうしても大規模なものになってしまいます。このような小規模な講習会が簡単に開催できることは、学生による救命講習会ならではないかと思えます。

また、9月10日には香川大学の幸町キャンパスで、香川大学の職員約30名に対しても講習会を開催することができました。もともと幸町キャンパスでの BLS 講習会開催は、一般市民への活動開始当初からの目標でもありました。大学側からお話を頂き、講習会を開催できる運びとなったのは非常にうれしいことでした。

上に挙げた2回の講習会の参加者の皆さんは、非常に積極的で、多くの質問が出たために非常に活発な講習会となったことが印象的です。私たち学生も自分たちの知識を改めて振り返るのによい機会でした。

さらに9月21日には「志度ジュニアリーダーズクラブ」という小学生から成人までのボランティア団体への講習会を開催し、幅広い年代に指導させていただきました。さぬき市志度図書館の多目的スペースを会場とし、クラブのメンバーのみならず図書館に来ていた方やお子さんも巻き込んだ講習会となりました。

全体を通して印象的だったのは、一般の方々には BLS (特



さぬき市「青友会」の皆さん



さぬき市「青友会」BLS:学生のデモ



香川大学幸町キャンパス BLS



胸骨圧迫とAEDをする中学生

に AED) への関心が非常に高く、講習会をしてほしいという声が多いことでした。また、医学生が開催する講習会については、「学生のインストラクターだと質問がしやすい」「少人数なので実技が十分できる」といった意見が多く出ました。学生の指導力・知識面についても「わかりやすかった」「非常によく勉強している」という肯定的な感想がほとんどでした。



さぬき市「ジュニアリーダーズクラブ」の皆さん

4. この事業が本学や地域社会等に与えた影響

少しずつですが、私たちの活動が BLS を実施できたりや AED を扱える一般の方を増やしていると感じています。一般の方への活動を続けていくにつれて様々な団体の方々と知り合いになり、口コミで香川大学の学生が救急蘇生を広める活動をしていることを知ってもらえるようになっていきます。また何度かテレビのニュースや新聞で取り上げられたことも、一般市民に学生の活動を知ってもらうのに役に立ったのではないかと思います。そして、そこから新たな講習会開催の依頼が入ってくるようになりました。現在も 2009 年度の活動として 5 月までに 4 件の一般市民への BLS 講習会開催の予定が入っています。まだ模索中ではありますが、中学校



学生インストラクターと受講者

の授業の枠として BLS 講習会を定期的を開催することもできるかもしれません。このように、こうした活動に興味を持っている地域の方々と繋がっていくことが、今後の自分たちの活動のみならず、地域社会での救急蘇生の輪を広げていくのに重要だと思います。そして、そうした繋がりが、地域住民の方々に一人でも多く、AED が扱えて BLS が実践できる方を増やすこととなり、助かるはずの命が失われることを防ぐことになれば、正にこの上ない地域貢献になると思います。

5. 自分たちの学生生活に与えた影響や効果等

一般市民への活動を始めて、もっとも大きな影響は強い責任と自覚が生じたことです。学生を対象とした講習会の場合は、時に「学生同士」という甘い考えが入る場合もあるかもしれませんが。しかし一般市民を対象とした場合は、当然そのような甘い考えは通用しません。自分の知識や手技が本当に正しいのか、本当にこれを一般の市民に教えて大丈夫なのか、間違った知識ではないかなど自問自答し、常に知識や技術の向上をしていかななくてはなりません。この一年でメンバーの各人にこうした自覚が非常に強くなったことを感じました。これにより各人に知識・手技ともにレベルアップをすることができたと思います。

次に、専門外の人にわかりやすく内容を伝えることの難しさを感じました。講習会に参加し

ていただくのは、一般の市民であり、医学のことは基本的にはあまり知りません。こうした人に対しては、言葉ひとつがわかりにくさを生む原因になります。専門用語を使わずに、一般の人がわかる様な形で伝えるにはどうしたらよいかを考えさせられました。こうしたわかりやすく内容を伝える能力は、今後、医療者として患者さんの前に立ったときに必ず必要となるものです。そうした点からも非常に有益な活動であったと思います。



香川 ACLS 勉強会 (ICLS 講習会にて)

そして最後に、やはり「香川県の救急医療に貢献している」という充実感が挙げられます。活動自体は小さいものかもしれませんが、私たちの活動によって少しずつでも BLS や AED のできる人が増加していくことや、受講生の皆さんが勉強になったと思って帰っていただけることが、自分たちの喜びになっています。

6. 反省点・今後の抱負（計画）・感想等

最近では AED や BLS が一般の方にも広く知られるようになりました。しかし、実際に使ったこともやったこともない方が殆どで、いざという時に冷静に対処することができるのか不安に思っています。そのために、その使用方法についての講習会開催の要望が多く、実際に一般市民への活動を始めてみるとその声の多さに驚かされます。こうした声に対して、医師や看護師、救命士の方々によって講習会が開催されてきていますが、こうした職種の方々是非常に多忙であるためその負担は増加していく一方です。

こうした状況に少しでも、学生が協力できればという思いも、活動理由の一つです。学生の活動は非常に小回りが利きます。受講生が何十人も集まる講習会も必要ですが、10 人程度で開催できるような活動なら一般市民の方も参加しやすいと思います。養護施設や保育園などの施設単位で開催することも可能です。こうした利点を生かした活動を続けて生きたいと思っています。

一般の方々には、医学生が BLS ができるのは当り前のことだと思っています。そしてこれから医学生に求められるのは、BLS ができることのみならず BLS を指導できることだと思っています。これからもこの活動を通して、一般の方々に BLS を広め、そして BLS が指導できる医学生をもっと増やすことができれば嬉しく思います。



「さぬきリーダーズクラブ」
BLS 講習会での一コマ

7. 実施メンバー

代表者 浜谷 英幸 (医学科 5年)

構成員 本橋 伊織 (医学科 6年)

普久原朝史 (医学科 6年)

大山 慶介 (医学科 5年)

石垣 里紗 (医学科 5年)

平林 紗江 (医学科 5年)

石橋めぐみ (医学科 5年)

中野安耶子 (医学科 5年)

石田 有美 (医学科 5年)

橋本真知子 (医学科 5年)

中田 圭紀 (医学科 5年)

田中 佐世 (医学科 5年)

山崎 真理 (医学科 5年)

飯高 世子 (医学科 5年)

阪口 喜寛 (医学科 5年)

長澤 圭典 (医学科 5年)

加藤 禎史 (医学科 4年)

鏑木 直人 (医学科 4年)

春日 武史 (医学科 4年)

森田 幸子 (医学科 3年)

黒田 絢子 (医学科 3年)

香西 友佳 (医学科 3年)

新居広一郎 (医学科 3年)

鈴木 健太 (医学科 3年)

本波 理香 (医学科 3年)

鈴木 泉 (医学科 3年)

吉山 沙織 (看護学科 3年)